

海外派遣留学生 HP 用情報提供資料

留学全体を振り返り、勉学・生活の両面について具体的にご記入ください。

[1] 参加した語学コースの時間数／科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数:

VEEP Program (2か月)

時間	月	火	水	木	金	土	日
10:15~12:00	○	○	○	○			
13:00~14:45	○	○	○	○			
15:00~16:45	○	○	○	○			

EAP Program (4か月)

時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:00	○	○	○	○			
13:00~14:45	○	○	○	○			

GCE Program (1か月)

時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	○	○		
13:30~15:45	○	○	○	○			

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

VEEP Program

私のクラスが中級クラスだったのと、この時期は日本人学生が集まりやすいことから、17人中15人が日本人だった。他には韓国人とメキシコ人がそれぞれ1人いた。授業内容としては、ディスカッションが主で、バンクーバーの歴史や社会問題に焦点を当てて、授業を進めていた。また、午後はプロジェクト授業となり、プレゼンやパネルディスカッションを行った。

EAP Program

VEEPとは異なり、EAPはアカデミックな授業となっており、リーディング、ライティング、リスニング、スピーキングの4つのスキルを総合的に身につけることを目的としている。生徒はVEEPと比べて国際色豊かで、上級クラスでは日本人はほぼいない。文法や語彙を勉強するので、授業内容は真面目で固め。

GCE Program

上記2つのプログラムは2ヶ月に比べて、GCEは1か月の短期プログラム。環境問題や人権などの国際社会問題に焦点を当てた授業となる。グループディスカッションが主で、教室の外

海外派遣留学生 HP 用情報提供資料

へ出て博物館や美術館へ行く時もある。私がこのクラスに入ったのは 3 月で、日本では春休みだったことから、生徒の割合は日本からの大学生が 100%であった。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

最初の 4 ヶ月は ELI の CA(Cultural Assistants)が企画するイベントへ参加していた。スポーツ観戦やボランティア、街巡りなどイベントは様々であった。また、日曜日には大学内にある教会へ行き、現地の人々と交流をしていた。

現地の友達ができから、放課後や休日はよくその子たちと出かけたりしていた。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

UBC の図書館でよく勉強していた。ピアノも置いてあったので、たまに弾いていた。

Students Nest という施設もよく使っていた。食堂やカフェが併設されている。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋 1 人で使用

様子: ホームステイ

私のホストファミリーはギリシャ系の家族であった。家は大学に近く、アクセス良好で便利だった。部屋もきれいで快適で、とても過ごしやすい空間であった。家にはホストマザーとファザーが住んでいたが、よくその息子たちや友達を家に招待していたため、にぎやかであった。クリスマスには豪華なディナーが用意されていて、非常に良い思い出となっている。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

初めは色々なところに出かけるのが楽しかった。全てが私にとって新しく新鮮だったため、バンクーバーの街を歩き回るのが楽しかった。また、UBC という大きな大学で勉強できたことが、将来海外の大学で学びたいという意欲を沸かせた。

何よりの思い出は、現地の友達と一緒にご飯を食べに行ったり、カラオケに行ったり、その友達の寮でご飯を作ったりしたことが楽しかった。初めてできた外国人の友達であり、英語で会話する楽しさをそこで知った。

● 苦労したこと:

語学学校にいただけでは、ネイティブの人と話す機会がなかなか無いことである。最初の内はやはり現地の人と話す機会が少なく、話せるのは学校の先生とホストファミリーくらいだった。ネイティブの友達を作るには、語学学校に留まらず、様々なイベントやボランティア活動に積極的に参加し、コミュニティを広げることが大事である。

海外派遣留学生 HP 用情報提供資料

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

語学力は向上したと確信している。留学へ行く前は、自分の意見や気持ちを伝えられなく、たどたどしい英語であったが、今では英語を話すことに苦勞は感じない。現地で TOEFL を受けたが、点数は向上したものの、自身が予想していたものほど点数は上がらなかった。TOEFL や TOEIC の点数を上げるには、ただ留学したという経験だけでは思ったほど伸びないと思う。点数を上げるにはやはりそのテストに特化した対策をしっかりとこなすことが必要だ。

2) 専門知識の向上:

語学留学なので、自身の専門の勉強は大学ではしていない。ただ、語学力が上がったことで、英語の論文など、専門的な文献を読むのが楽になったと思う。

3) 自己成長など

日本語も通じない海外で半年間生活できたというのは、大きな自信につながった。とくに新しいことへの挑戦にハードルを感じなくなり、行動力が身についたと思う。また、自分の意見をはっきりと伝えることへのためらいもなくなった。前までは相手からどう思われるかばかり気にして、自分の意見を伝えられなかったが、今では堂々と発言できるようになった。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

語学学校へ行った最初の日には、あまりの日本人の多さに絶望するかもしれません。しかし、自らが積極的に行動すれば、その可能性は無限大であり、色々な人と出会えるし、カナダにはその環境が整っています。とにかく、なんでも新しいことに挑戦することが大事です！

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目 ※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	100 万
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	5 万
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	60 万
現地からの奨学金がある場合	
お土産代や個人的な買い物	5 万
その他()	
留学に関する費用の総額	約 170 万

海外派遣留学生 HP 用情報提供資料

[10] ホームページに掲載する留学中の写真を貼り付けてください。(複数枚可)

※寮や授業、ホームステイ先など、なるべくご自身が映っている写真をお願いします！



海外派遣留学生 HP 用情報提供資料



ご協力ありがとうございました。
東海大学海外派遣留学担当